

研究教育業績(過去5年間)

1. 研究業績

1. 主な発表論文

[原著論文]

1. 米粉摂取がラット腸内細菌叢と唾液中IgAレベルに与える影響. 山本 裕子, 高橋 徹, 両角 俊哉, 猿田 樹理, 坂口 和歌子, 清水 智子, 東 雅啓, 窪田 展久, 河田 亮, 槻木 恵一. 日本唾液ケア科学会誌 2 36-36 2023年11月
2. Lower Rate of Water Absorption of an Oral Rehydration Solution with Partially Hydrolyzed Guar Gum in Conscious Rats. Toru Takahashi, Miki Tokunaga, Tsutomu Okubo, Makoto Ozeki, Mahendra P. Kapoor, Zenta Yasukawa. Nutrients 14(20) 4231 2022年10月
3. Education for Improving Children's Behaviors during Eating in a Japanese Nursery School. Rie Horiuchi, Yuko Maki, Miki Tokunaga, Yuko Yamamoto, Keiichi Tsukinoki, Ram B. Singh, Douglas W. Wilson, Harpal S. Buttar, Toru Takahashi. Journal of Food and Nutrition Research 9(6) 274-280 2021年6月8日
4. 若年女性を対象とした簡便な「鉄摂取尺度」の改訂および再現性の検討. 岡部 聡子, 伊藤 慎也, 高橋 徹, 星 千歳, 弓屋 結, 本間 杏菜, 根本 絢香, 後藤 あや. 日本家政学会誌 72(5) 251-259 2021年6月
5. Effect of High Fat and Fructo-Oligosaccharide Consumption on Immunoglobulin A in Saliva and Salivary Glands in Rats. Yuko Yamamoto, Toshiya Morozumi, Toru Takahashi, Juri Saruta, Wakako Sakaguchi, Masahiro To, Nobuhisa Kubota, Tomoko Shimizu, Yohei Kamata, Akira Kawata ... Nutrients 13(4) 2021年4月10日
6. Environmental enrichment improves hypomyelination, synaptic alterations, and memory deficits caused by tooth loss in aged SAMP8 mice. Kin-Ya Kubo, Akifumi Ogasawara, Hiroko Tsugane, Mitsuo Iinuma, Toru Takahashi, Kagaku Azuma. Archives of oral biology 123 105039-105039 2021年3月
7. Analysis of the Factors Controlling the Abdominal Circumferences in Japanese High School Students Using the Bayesian Network. R Horiuchi, Y Maki, K Shirokoshi, M Tokunaga, DW. Wilson, HS Buttar, T Takahashi. J Food Nutr 6 1-7 2020年6月
8. Effect of Periodontal Disease on Diabetic Retinopathy in Type 2 Diabetic Patients: A Cross-sectional Pilot Study. Yuko Yamamoto, Toshiya Morozumi, Takahisa Hirata, Toru Takahashi, Shinya Fuchida, Masami Toyoda, Shigeru Nakajima, Masato Minabe Journal of clinical medicine 9(10) 2020年10月9日

2. その他特筆すべき研究業績

・学会

1. 高橋 徹. 消化管の中の固形粒子の働き (招待講演), 日本栄養・食糧学会中部支部会, 2020年11月
2. 高橋 徹. 消化管内の流れから見えてくる消化生理 (特別公演), 第37回日本臨床栄養代謝学会学術集会 (JSPEN2022), 2022年6月

・研究費の受入状況

1. 安川 然太、高橋 徹、徳永美希、米 α でんぷんの小腸までの消化率と米の新規機能性の解明、本学術振興会・科学研究費補助金(基盤C)、2024年度-2026年度、分担
2. 高橋 徹、久保 金弥、平野 好幸、安川 然太、山本 裕子、安細 敏之、長岡 花恵、徳永 美希、小野塚 實、唾液分泌は食後血糖上昇緩和の重要な因子となり得るか?、日本学術振興会・科学研究費補助金(基盤C)、2022年度-2024年度、代表

3. 高橋 徹、安川 然太、徳永 美希、経口補水液に関する研究、太陽化学（株）寄付金、2021年度-2022年度、分担
4. 山本 裕子、槻木 恵一、両角 俊哉・高橋 徹、糖尿病が唾液腺に与える影響の解明：IgAに着目した糖尿病患者の感染症予防対策、日本学術振興会・科学研究費補助金（基盤C）、2022年度-2024年度、分担
5. 宇田川 孝子、山中 崇、福井 郁子、高橋 徹、澤田 康之、福田 久子、海老名 慧、食形態決定のための居宅用流動性測定器の開発と誤嚥性肺炎予防プログラムの構築、日本学術振興会・科学研究費補助金（基盤C）、2021年度-2023年度、分担
6. 徳永美希、丹羽政美、平野好幸、堀内理恵、安細敏弘、高橋 徹、新規減塩法構築のための揮発性成分によるうま味認知脳基盤に関する研究、日本学術振興会・科学研究費補助金（基盤C）、2019年度-2021年度、分担
7. 郡山女子大学食物栄養学科一同、葛尾村におけるエゴマ産業拡大と地域活性化プロジェクト、イノベーションコースト構想一般枠、2019年度-2020年度、分担（申請書作成）
8. 岡部 聡子、後藤 あや、本間 杏菜、根本 絢香、伊藤 慎也、高橋 徹、新規減塩法構築のための揮発性成分によるうま味認知脳基盤に関する研究、日本学術振興会・科学研究費補助金（基盤C）、2019年度-2021年度、分担